

渡嘉敷村海域安全確保事業「令和2年度 渡嘉敷村海域安全確保 委託業務」

企 画 提 案 書

令和 年 月 日

申 込 者:住 所
会社(団体)名
代表者氏名
T E L
F A X

印

1. 業務企画の担当者(業務の企画運営・実施における担当者)

責任者(職・氏名)	
担当者(職・氏名)	

2.会社(団体)の概要

令和 年 月 日現在

住 所

会社(団体)名

代表者氏名

印

T E L

F A X

資本金	万円	設立年	年	全従業員数	名
業務内容					
得意分野 (業 務)					

※会社の概要が記載された既存の資料(パンフレット)等があれば添付してください。

3.過去の類似案件実績(沖縄県または他都道府県)

(過去5年以内に行われた全ての類似案件実績を記入ください。)

実施年月日	主催者 (簡略可)	受託事業の名称 (イベント名) 簡略可	内容	事業規模 (受託額)
年 月				万円
年 月				万円
年 月				万円
年 月				万円
年 月				万円

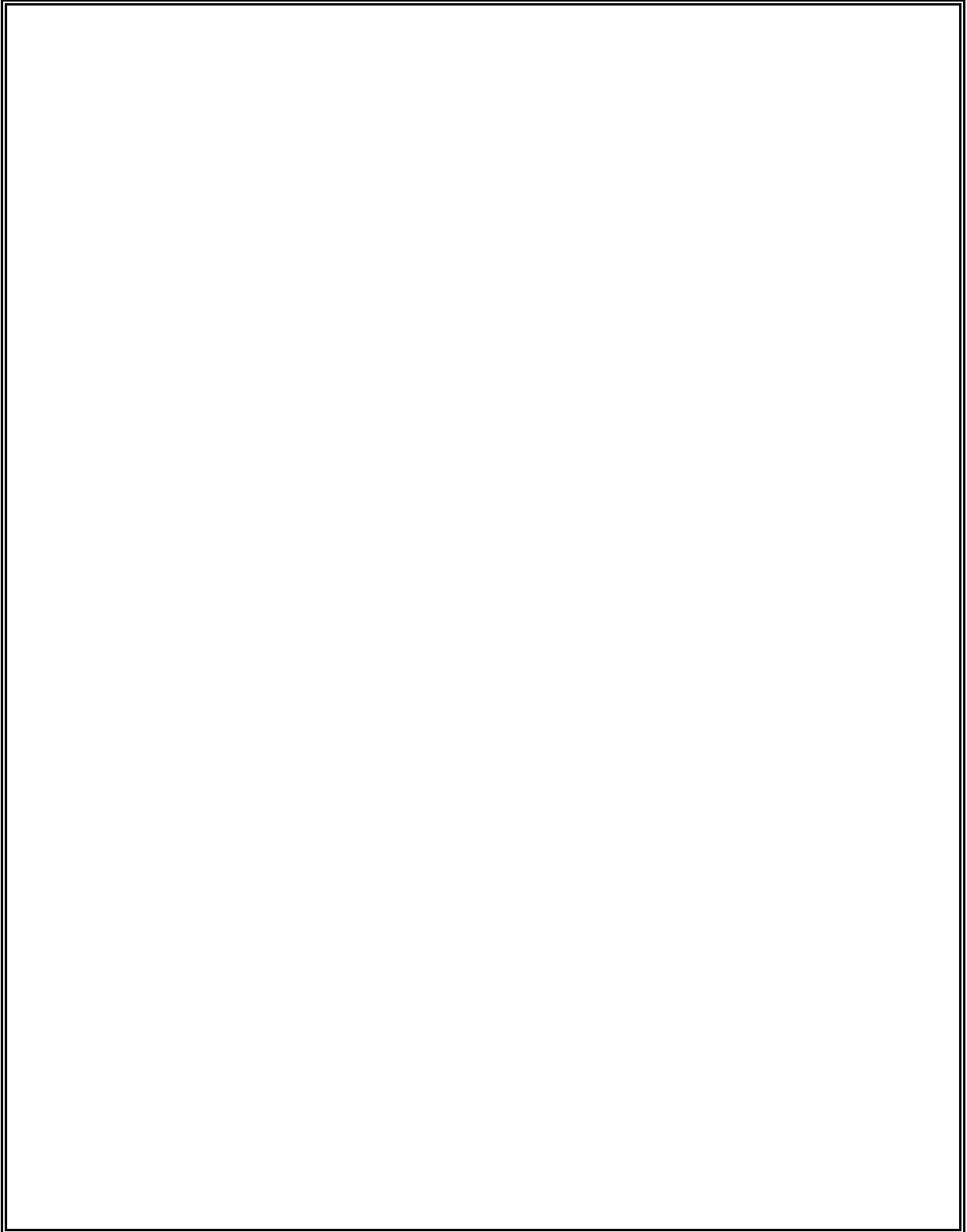
6.企画提案

1)渡嘉敷村海域安全確保 委託業務仕様書 別紙③基本業務内容に対する提案

- (1) 監視員を、各ビーチ常時1名以上配置し、迅速・瞬時に救命救助できる体制を確保すること。※提案内容に、有資格者の選定方法ならびに、村内における居所の確保など含めること。
- (2) 監視員は、自己の体調管理を万全にし、適した服装で業務にあたり、AEDの使用方法を熟知するとともに、ホイッスル等を携帯すること。
- (3) 業務にあたっては、利用者に対して、誠実、親切、ていねいに対応すること。
- (4) 救助機材、救急用具(AED、食酢、救急箱、担架、拡声器等)を常備し、救急活動が速やかに行えるようにすること。
- (5) 遊泳区域を示す標識ブイ等の保全・管理(設置及び回収)に留意すること。
- (6) 海域及び海岸利用者に迷惑な行為及び、危険が及ぶ行為については注意を呼びかけ場合によっては、警察への通報など適切に対応すること。
- (7) 海域及び海岸利用者が事故にあわないよう、全体に注意を向けること。
- (8) 「監視業務日誌」に、必要事項(来場者数・気象情報等)を記録・報告すること。
- (9) 業務期間中は、当日の天候、水温、波の状況等から遊泳状況を決定し、午前8時までに渡嘉敷村(那覇連絡事務所)へ報告すること。その後、遊泳状況等に変化が生じた場合は速やかにその旨の報告を行うこと。
- (10) 業務開始時及び終了時には、海域、海岸、標識、設備、備品等を点検し、不備があるときは適宜対処すること。
- (11) クラゲ等危険生物による刺傷があった場合、遊泳者に注意を呼びかけるとともに、現場海域を調査し、危険生物を除去するなど適宜対応する。

留意事項:基本業務の各項目を、実施する手法及びその効果を把握する手法を記載。
用紙を補完するために、写真、イラスト等の使用可。

2) 業務実施計画



留意事項:業務開始から完了まで、業務処理一連の流れが判るように大まかなスケジュールを記載。

■提出先

渡嘉敷村 観光産業課 観光係

担当: 尾崎 憲男

〒901-3592 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷183 TEL 098-987-2333